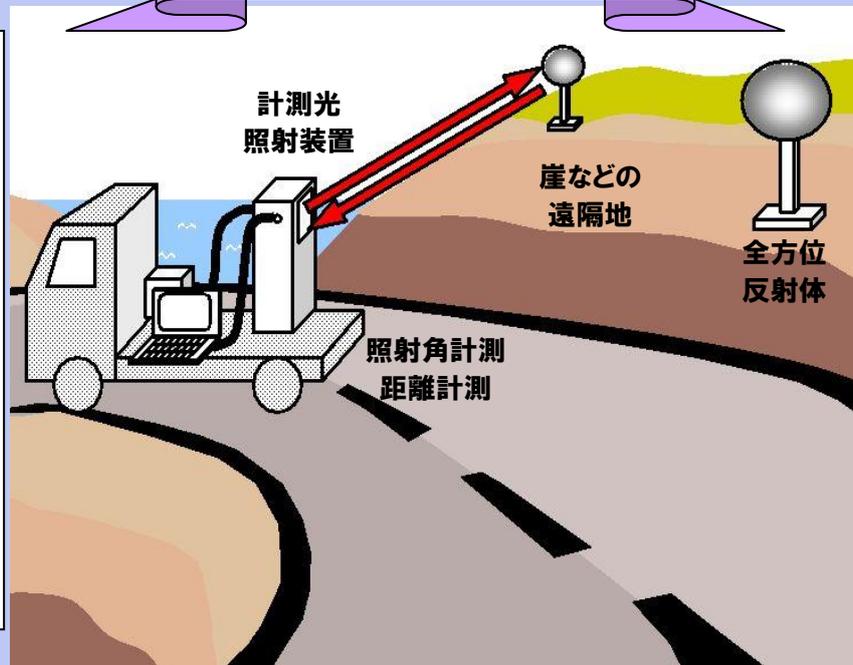


位置検出用反射体

キーワード 崖崩れ、変位計測

研究内容の概要 : 崖崩れの危険性がある場所で反射体を用いた変位測定を行うとき、予兆による土盤の動きによって反射体の向きが変わり、計測光を反射できなくなることが考えられる。そこで全方向からの入射光を反射する全方位反射体を開発した。

使用例



特長
／
効果

- どんなに傾いても光を反射することが可能
- コーナーキューブアレイを用いて高反射光強度を実現

利用
／
用途

- 崖崩れの危険性がある場所の変位計測
- 人が近づきにくいビルや塔の揺れや傾斜計測

知的財産権等情報		リエゾンセンター	河島 信樹 武田 和也
特許出願	特開 2011-227494		
論文等	0 編		

連絡先: 近畿大学 リエゾンセンター(KLC)
 〒577-8502 大阪府東大阪市小若江 3-4-1 E-mail: klc@kindai.ac.jp
 TEL:06-4307-3099 FAX:06-6721-2356 U R L : <http://www.kindai.ac.jp/liaison>